

社会

1. 傾向

まずは過去2年分の出題内容を確認しましょう。ここからある程度出題内容を予想できます。

	H.28 年			H.27 年		
	歴史分野	地理分野	公民分野	歴史分野	地理分野	公民分野
第4回 9月	古墳~江戸時代 (建造物) 明治~昭和時代	大陸気候と住居 グラフ読み取り 山脈地形図	出題なし	飛鳥~安土桃山時代 明治~平成時代	大洋気候 グラフ読み取り 空港農業地形図	出題なし
第5回 10月	古墳~江戸時代 明治~平成時代	大洋気候 宗教 グラフ読み取り 工業地域地形図	人権の歴史 日本国憲法 (天皇について)	飛鳥~江戸時代 明治~平成時代 建物文化 日本の防衛	大陸気候 グラフ読み取り 工業地域地形図	人権の歴史 新旧憲法の比較
第6回 11月	奈良~江戸時代 (文学) 江戸~昭和 (沖縄関連)	大陸気候と生活 グラフ読み取り 河川農業	新旧憲法の比較 人権 新しい人権	奈良~江戸時代 (政治の中心地) 明治~昭和時代	大陸気候 グラフ読み取り 農業地形図海岸	日本国憲法 新しい人権
第7回 12月	古墳~安土桃山時代 明治~昭和時代	大陸気候 グラフ読み取り 地形図	基本的人権 選挙 内閣 裁判所	飛鳥~江戸時代 江戸~昭和時代	大陸気候 グラフ読み取り 地形図新幹線	基本的人権 選挙 内閣国会

※分野別傾向の分析と対策

地理的分野…「**グラフ読み取り**」問題が**毎回出題**されている。内容は貿易額、農業の生産量、工業出荷額など。グラフは丁寧に読めば確実に取れる。また、**大陸名や気候の名称・特徴を答える問題も頻出**。雨温図や気候を生かした生活などをおさらいしておくといい。

歴史的分野…古墳~昭和時代が多い。大問3では江戸までの出来事や社会の様子について。**文化と資料の組み合わせ**を選ぶ問題がある。大問4では江戸以降の日本の変化や外交など。特に**大問3は中学2年生までの内容のため、復習する必要がある**。平安~室町の人々の暮らしや社会の様子、武士と貴族の関係など苦手な人も多い。ぜひノートまとめをしよう。

公民的分野…10月以降の出題。そこまでひねった問題はなく、取り組みやすいものが多い。**日本国憲法**(天皇、国民の義務、基本原理…)や**人権、立法・司法・行政の関係**などを整理しておくといい。

2. 学習の取り組み方と志英館の取り組み

- ① **公民分野を得点源にする**…地理・歴史に比べ覚える内容が少ない=授業内での理解を目指し、苦手にしない
- ② **1つ1つバラバラに覚えるのではなく、関連のあるものはまとめて覚える**
例(地理)ーお茶の生産…日本：静岡県(牧ノ原台地)・鹿児島県(シラス台地) 世界：スリランカ
例(歴史)ー戦争をまとめて覚える。
日清戦争(1894年) → 日露戦争(1904年) → 第一次世界大戦(1914年)・・・10年ごと
日中戦争(1937年) → 第二次世界大戦(1939年) → 太平洋戦争(1941年)・・・2年ごと
- ③ **年号と出来事を一緒に覚える**…年表問題・古い出来事順に並べる問題などの増加
- ④ **間違っただけの問題の直し**…間違っただけの問題を放置せず直し直すことで類似問題にも対応できる
- ⑤ **ノートまとめ**…時間のある時にまとめておくと理解しやすい(定期試験・北辰・入試にも対応できる)

◎志英館では、北辰テストの対策授業を行っています。過去問などを使った演習特訓(解説+αを含む)をし、本番で点数が取れるようにします。北辰テストは申し込むだけでは高得点は取れないので、必ず対策授業に参加しましょう。

3. 高得点の秘訣

公立高校入試や北辰テストでは応用問題が多くなり、難易度が上がってきました。**基礎的な人名・地名・年号を覚えないと記述問題だけでなく選択問題も解けません**。また、成績が上がらない人は、あれこれ手を出す人かまったく反復練習をしない人です。社会が苦手だと思ふ人は、まずは夏期講習会の問題集や北辰対策授業で習った内容の**反復練習を何度も何度もやって頭に覚えさせてください**。出来ない問題を1つ1つ減らしていくことで得点力は必ずUPします。次に、友だちや家族など周りの人と**問題を出し合ってみましょう**。**問題と答えを声に出して読むことで、記憶に残りやすくなります**。自分が納得いくまでやりこみましょう。

4. 問題の配点(H.28.12) ※各回で配点が異なります

- 大問1：世界地理…14点
 - 大問2：日本地理…17点
 - 大問3：歴史(中近世)…19点
 - 大問4：歴史(近現代)…17点
 - 大問5：公民…22点
 - 大問6：地歴公混合問題…11点
- 計 100点